

令和2年度森林環境譲与税の使途

| 事業区分           | 事業名          | 事業総額（千円）    |                        |                | 事業内容   | 税導入の効果  |
|----------------|--------------|-------------|------------------------|----------------|--|---|
|                |              | (A)+(B)+(C) | (A)うち令和2年度の森林環境譲与税（千円） | (B)うち基金取崩額（千円） |  |   |
| 意向調査の準備作業      | システム管理業務委託料  | 638         |                        | 638            | 森林経営管理制度の実施に向けた森林GIS・林地台帳の整備   | <p>税活用により、森林GISの更新及びタブレット型森林GIS改修を行い、森林所有者情報等を把握できるようになったことで令和3年度実施予定の意向調査への準備を行うことができた。</p> <p>【詳細】<br/>                     当市では林業採算性の悪化と担い手の高齢化・減少により手入れが不十分な森林が見られ、伐採跡地における再生林の放棄が懸念されている状況にあることから、本税を森林経営管理制度の実施に活用し、適切な森林整備を推進することとして取り組んでいる。<br/>                     令和2年度は意向調査の準備作業として、森林所有者情報等の把握に必要な森林GISの所有者情報等更新作業を実施。さらに現地確認等で活用するタブレット型森林GISの改修を行った。<br/>                     また、令和3年度以降実施予定の意向調査委託費用や、将来的に増大することが見込まれる市自らによる森林整備事業、さらに令和3年度に実施する金木町観光物産館の改修に使用する木材（県産材）の購入費用に充てるため、基金の積み立てを行った。</p> |
| 意向調査の準備作業      | システム改修業務委託料  | 638         |                        | 638            | 森林経営管理制度の実施に向けたタブレット型森林GISの改修  |   |
| 林道・林専道の整備等     | 林道施設業務委託料    | 127         |                        | 127            | 脇元割長根林道の路肩・法面の雑草が伸び、見通しが悪く自動車の通行に支障を来しているため実施した除草業務の委託料  |   |
| 公有林整備（財産区有林含む） | 環境整備業務委託料    | 204         |                        | 204            | 飯詰山市有林施設内において、ケヤキ生育木の保育枝打ち、下刈り、つる切りを実施するための委託料   |   |
| 基金積立（森林整備等）    | 森林環境譲与税基金積立金 | 13,174      | 13,174                 |                | 今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市自らによる森林経営管理事業に備えた積立に加えて、令和3年度に金木町観光物産館を改修する計画があり、木材購入費用（県産材）に充てるために1千万円程度が必要となるため。 |   |